

1 大小2個のさいころを投げる試行において, 例えば, 大きい方は3の目が出て, 小さい方は2の目が出るという結果を $(3, 2)$ で表すことにする.

a) この試行の標本空間 Ω を表せ.

b) Ω の要素の個数 $n(\Omega)$ は何か. また, この試行の事象は全部でいくつあるか.

c) 「目の積が奇数である」という事象を A とする. A を外延的記法 (要素をすべて挙げる方法) によって表せ.

d) A の余事象 \bar{A} を内包的記法 (条件を述べる方法) で表せ. また, $P(\bar{A})$ を求めよ.

入学年度	学部	学科	組	番号	検	フリガナ	
						氏名	

2 J, K, L, Mの4人が左から一列に並んだ4つのいすに座る. JがKより前に座る事象を A , KがLより前に座る事象を B とする.

a) 標本空間 Ω をどのように設定したらよいか. また, そのとき Ω の要素の個数 $n(\Omega)$ は何か.

b) 事象 $A \cap B$ を外延的記法 (要素を並べる方法) で表現し, $n(A \cap B)$ を求めよ.

c) $P(A)$, $P(B)$, $P(A \cap B)$ をそれぞれ求めよ.